

平成 30 年度前期 集合研修テキスト訂正のお知らせ

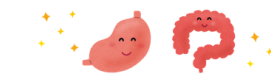
テキスト訂正（本テキスト内にて、以下の誤りがありました。訂正して深くお詫び申し上げます。）

正誤箇所		誤		
<b>平成 29 年度 集合研修（後期） カリキュラム</b>				
時間	講座	概要	ガイドライン	
60分	第1 薬事行政 情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスク区分等の変更があった医薬品</li> <li>・使用上の注意の改訂について</li> <li>・登録販売者に対する研修の実施について</li> <li>・新スキームに基づくスイッチOT化の妥当性の評価検討会議</li> <li>・医薬品販売制度実態把握調査 ほか</li> </ul>	⑥ ⑤ ⑦ ④ ④⑤	
60分	第2 医薬品販売業に 係る法規と制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬局における薬剤師不在時の第2類・第3類医薬品の取扱いの見直し</li> <li>・薬局機能情報提供制度について</li> <li>・社会保障制度の見直し</li> <li>・妊娠と薬情報センターについて</li> <li>・オストメイトとオストメイト対応トイレ ほか</li> </ul>	④ ④ ⑦ ① ②⑦	
昼食休憩(30分)				
60分	第3 (前半) 登録販売者 のための 技術・知識①	テーマ:健康食品① 1. 健康食品とは 2. 機能が表示できる食品について 3. 特定保健用食品はどのような人にすすめるるとよいか など	⑦ ⑦ ②③	
休憩(10分)				
80分	第3 (後半) 登録販売者 のための 技術・知識①	テーマ:健康食品② 1. 店頭での広告規制について 2. 医薬品服用中に摂取が勧められる栄養素・サプリメント 3. 服用中の薬がある方が注意すべき健康食品 4. ケーススタディ	④ ②③ ①③ ①②③	
休憩(10分)				
80分	第4 登録販売者 のための 技術・知識②	テーマ:漢方薬 1. 便秘の漢方薬について 2. 痔と漢方薬について 3. 下痢の漢方薬について 4. ケーススタディ	②③ ②③ ②③ ①②③	
20分	第5 確認試験	筆記による確認試験と問題解説		
正				
<b>平成 30 年度 集合研修（前期） カリキュラム</b>				
時間	講座	概要	ガイドライン	
60分	第1 薬事行政 情報	1. 要指導医薬品とリスク区分等の変更があった医薬品 2. 「一般用医薬品の区分リストについて」の一部改正について 3. 「使用上の注意の改訂(一般用医薬品)の改訂について 4. オンジ製剤の広告等における取扱いについて ほか	⑥ ⑥ ⑤ ④	
60分	第2 医薬品販売業に 係る法規と制度	1. 医薬品等適正広告基準の改正について 2. 平成 29 年度医薬品副作用被害救済制度に関する認知度調査 3. プエラリア・ミリフィカを原材料に含む「健康食品」を製造・販売する食品等事業者の監視指導について ほか	④ ⑤ ⑦	
昼食休憩(30分)				
60分	第3 ① 登録販売者 のための 技術・知識①	テーマ:皮膚薬① 1. 皮膚の疾患とステロイド外用薬の使い分けと適正な情報提供 2. 市販薬で対応できる陰部の痒みの原因 3. 腫カンジタ症と再発性カンジダ治療薬、日常生活上の注意 など	①②③ ①②③ ①②③	
休憩(10分)				
80分	第3 ② 登録販売者 のための 技術・知識①	テーマ:皮膚薬② 1. 水虫の発生部位と特徴、水虫薬の使い方と治療のアドバイス 2. 日焼けと日焼け止めの SPF、PA について 3. 塗り薬一般(保湿剤、化粧水、乳液) 4. ケーススタディ(映像)	②③ ②③ ①②③ ③⑦	
休憩(10分)				
80分	第4 登録販売者 のための 技術・知識②	テーマ:漢方薬 1. 胃腸薬に使われる漢方薬 2. 胃痛・腹痛に使われる漢方薬の適用と使い方 3. 胃もたれ・食欲不振に使われる漢方薬の適用と使い方 4. ケーススタディ(映像)	①②③ ①②③ ①②③ ③⑦	
20分	第5 確認試験	筆記による確認試験と問題解説		

巻頭6枚目  
(頁なし)

(裏頁に続く)

テキスト訂正（本テキスト内にて、以下の誤りがありました。訂正して深くお詫び申し上げます。）

正誤箇所	誤	正				
86 頁 下から1～3行目	該当行の文字が落丁。右の下線部が落丁部分です。	～といい、これにかかる時間（ターンオーバー）は、一般的に28日とされているが、 <u>この期間は、年齢、部位、健康状態、衣服で覆われている場所かどうかなどで異なる。</u> そのため、1か月から2か月と覚えておくとうい。				
180 頁右列一番下のスライド「漢方薬の豆知識－胃腸疾患の養生法－」の後に、新規パワーポイント追加	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>漢方薬の豆知識－胃腸疾患の養生法－</b></p> <p>胃腸のトラブルの原因として、次の3つが代表的なものと考えられています。</p> <p>1つめは、とくに<u>水分の摂り過ぎ</u>による胃腸疾患です。現代は、コンビニエンスストアの普及などで手軽に入手できるため、夏でも冬でも冷たい飲み物を摂る機会が多くなっています。漢方では「胃を冷やす」ことは消化機能を低下させる大きな原因になる」と考えられ、胃のもたれや下痢、といったさまざまな症状を引き起こします。</p> <p>2つめは、<u>炎症性</u>の胃腸症状です。特に<u>ストレス</u>は胃腸に大きな影響を与えます。胃やみぞおちの周辺が緊張して硬くなり、つかえを感じるようになり、そうすると、胸やけ、げっぷ、みぞおちが熱く感じる、といった炎症性の胃腸症状を起こしやすくなるのです。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>漢方薬の豆知識－胃腸疾患の養生法－</b></p> <p>胃腸トラブルを起こさないために、蒸気浴や香辛料やアルコールなど刺激物の摂取、ストレス、タバコなどを避けましょう。</p> <p>また、睡眠不足や生活の乱れなどの不摂生によって自律神経の機能が乱れると、やはり胃の動きが悪くなり、胃もたれなどを起こすことがありますので生活習慣も整えていきましょう。</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p><b>新規追加</b></p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>漢方薬の豆知識－胃腸疾患の養生法－</b></p> <p>3つめは、<u>胃腸虚弱タイプ</u>の方の胃腸疾患です。ふだんから胃腸が弱い方は、胃腸のトラブルだけでなく、疲れやすい、かぜをひきやすいといったお悩みを併せもっていることが多いようです。</p> <p>基本的に漢方では、胃腸の状態をとても重視します。なぜなら胃腸虚弱はさまざまな不調や病気に関わっていることが多いからです。<u>健康を維持するためには「胃腸」の調子を整えることが欠かせません。</u>ところが、胃腸はデリケートな臓腑なので、ストレス、疲れ、飲み過ぎ、食べ過ぎなど、さまざまな原因でトラブルに見舞われやすいと言えます。</p> </div>				
奥付 上から2行目	【集合研修 後期用テキスト】	【集合研修 前期用テキスト】				
183 頁右列1番上	<p>ケーススタディ①（胃痛・腹痛）のポイント 症状のポイント中、一行目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>・腰痛は鈍痛。</td> <td>・冷えると腰痛が起こる。</td> </tr> </table>	・腰痛は鈍痛。	・冷えると腰痛が起こる。	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>胃痛・腹痛は鈍痛。</td> <td>・冷えると胃痛・腹痛が起こる。</td> </tr> </table>	胃痛・腹痛は鈍痛。	・冷えると胃痛・腹痛が起こる。
・腰痛は鈍痛。	・冷えると腰痛が起こる。					
胃痛・腹痛は鈍痛。	・冷えると胃痛・腹痛が起こる。					
121 頁右列一番下	「エバスチンの概要」のスライド 上から4行目 【・服用前後は陰書をしない。】	【・服用前後は飲酒をしない。】				
134 頁右列中央	スライドのタイトル 【 <u>プエラリア・ミリフィカの副作用</u> 】 同スライド 文中 上から1行目 【 <u>プエラリアの副作用</u> 】	【 <u>プエラリア・ミリフィカ</u> の健康被害】  【 <u>プエラリア</u> の健康被害】				
138 頁左列一番下	「テレビCMの認知率」 上から2段目					
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>見たことがない</td> <td>8.0% (90.7%)</td> </tr> </table>	見たことがない	8.0% (90.7%)	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>見たことがない</td> <td>88.0% (90.7%)</td> </tr> </table>	見たことがない	88.0% (90.7%)
見たことがない	8.0% (90.7%)					
見たことがない	88.0% (90.7%)					
158 頁左列中央	スライドのタイトル 【 <u>一般用医薬品のヘパリン用物質</u> 】	【 <u>一般用医薬品のヘパリン様物質</u> 】				
185 頁右列一番下 最後のスライド	下から1行目の苦味健胃生薬の例の桂皮（ケイヒ）	桂皮（ケイヒ）は芳香性健胃薬の例に入る				
75 頁 下から11行目	皮膚萎縮や色素沈着、酒さ様皮膚炎などの副作用～	皮膚萎縮や色素脱失、酒さ様皮膚炎などの副作用～				
145 頁 左列一番上	タイトル：ステロイド外用剤使用と光線過敏症② 上から5行目 ①皮膚萎縮や色素沈着、酒さ様皮膚炎などの副作用～	皮膚萎縮や色素脱失、酒さ様皮膚炎などの副作用～				
77 頁 上から6行目	皮膚変化、市販、他毛、色素脱失といった～	皮膚変化、紫斑、多毛、色素脱出といった～				
146 頁左列一番上 2行目	～魚鱗癬様皮膚変化、紫斑、他毛～	～魚鱗癬様皮膚変化、紫斑、多毛～				